

岐阜家裁で家裁調査官のインターンシップが開催されたよ。
当日の様子を紹介しまーす♪



カーくん

家庭裁判所調査官

インターンシップレポート

H30.9.27 岐阜家庭裁判所

プログラム

9:30～	開会の挨拶, 導入説明 自己紹介
9:55～	家事事件調査の模擬体験
13:10～	庁舎見学
13:30～	少年事件調査の模擬体験
15:15～	座談会
16:00	閉会

9:55～12:15

家事事件調査の模擬体験

【実施内容】

事例DVDの視聴
子の心情についての個人／グループ検討
検討結果の発表
模擬事例の紹介
調査計画に関する個人／グループ検討
検討結果の発表
家裁調査官による講義・まとめ



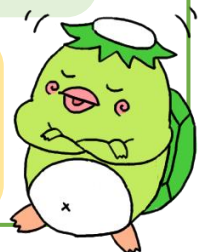
グループでいろいろな意見を出し合って
討論するのが楽しかった。

家裁調査官が大切にしていることを
感じることができてよかった。

家裁調査官の仕事が実際にどう行われている
のか少しでも知ることができてよかった。

DVDを見て気持ちを考え、事実を知るため
にどうアプローチするかを考えるのが難
しく感じたが、とても充実していた。

事例検討では班内で自分の意見を出
し合う体験ができ、仕事のイメージ
をつかむことができた。



13:10～13:30 庁舎見学



児童室



少年審判廷



面接室

13:30～14:55
少年事件調査の模擬体験



【実施内容】

模擬面接の導入，事例紹介
個人検討，班別導入
模擬面接①（動機や事件の背景を聴く）
模擬面接②（普段の生活を聴く）
模擬面接③（少年・保護者への働き掛け）
発表，振り返り

模擬の体験を通じて家裁調査官のイメージをつかむことができ、とても有意義なものだった。

実際の調査内容を具体的に
知ることができた。

調査の際の心配り等，配慮の
多さを感じた。

家裁調査官という仕事の
専門性や内容の深さを知
ることができた。



15:15～15:55

家裁調査官との座談会



座談会ではふだん聞けないような話をたくさん聞けてよかった。子どもたち一人ひとりと向き合うやり甲斐と難しさを感じることができた。

仕事をしながら学べることが多いと思った。

女性も働きやすいところであったので非常に興味が湧いた。

親身になって相談にのる心理カウンセラーのような面も持ちながら、冷静に物事を判断できる方たちなのと思った。

もっと堅苦しいイメージがあったが、職場のあたたかくて優しい雰囲気を知ることができた。

人の気持ちを第一に考えて最善の方法を考える、とても素敵な職業なのだと改めて感じた。



みなさん、積極的に議論を交わしたり、班の議論を分かりやすく発表していたことが印象的で、とても感心したよ。担当した職員も刺激になったようだよ。

みなさんの感想を見ると、家裁調査官の仕事の実際のところや魅力を感じてもらえたみたいで、うれしかったな。

参加してくれて、本当にありがとう☆

